

株式会社鐵

Communication on Progress

2012年度

対象期間 2012年9月～2013年8月

当社は、2011年9月より国連グローバル・コンパクトへの支持を表明しております。企業の代表者として引き続きグローバル・コンパクト10原則に伴う活動を理解し、継続して行動するとともに、社員全員とこの思いを共有し、グローバル・コンパクトの普及に努めることを宣言します。

2013年9月28日



代表取締役 奥戸聡之

人権分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
社員・女性の働きやすい環境づくり。及び安全な労働条件を労働者に提供する。	労働者に対し、安全かつ健全な労働条件を提供する。	引き続き、労働者に対し安全かつ健全な労働条件を提供する。

環境分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
①電力10%昨対比削減。 ②クールビズ、グリーンカーテンにより電力削減。 ③AC・電燈の無駄遣い禁止。	社内でクールビズ・グリーンカーテンを実施したことにより、一人ひとりが電力を意識することが出来た。	ACの設定温度を調整したり、電力の無駄遣いを無くすことで、電力消費という意識向上につながった。引き続きクールビズを社内でも実施する。

腐敗防止に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
反社会的勢力との取引を防止するため、取引業者の反社会的勢力との関係性の有無について調査を実施します。	取引業者の反社会的勢力との関係性の有無について調査を実施した。	反社会的勢力との取引を防止するための調査を引き続き行っていきます。

労働基準に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
①働きやすい環境の整備。 ②年に一度の健康診断。 ③資格取得の為の援助。 ④長時間労働による健康被害の防止	労働者が長時間労働による健康被害を受けない様に労働時間や休憩時間を管理する。	資格取得の為の勉強会の開催、及び手当補助。就業規則に則った行動を今後も心がけて行う。また引き続き長時間労働による健康被害の防止対策を行います。

このコミュニケーション・オン・プログレスの報告内容をどのようにステークスホルダーに伝えますか。

グローバル・コンパクトのWEBに掲載する。